

リュウキュウルリミノキ

か めい
科名 アカネ

べつ めい
別名 タシロルリミノキ

がく めい
学名 Lasianthus fordii



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶ
分布 かごしま やくしまいなん おきなわ たいわん
鹿児島 (屋久島以南)、沖縄、台湾、
フィリピン等

は かたち
葉 の 形 ちょうだえんけい
長楕円形

は ぶち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 びじょうけい
尾状形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた たいせい
葉 の 付方 対生

は き ぶ ぜんせんけい
葉 の 基部 漸尖形

み しゅるい えきか
実 の 種類 液果

は な がくいろ しろうろ
花・萼色 白色

せつ
めい
明

山地の林内に生育し、高さ 1m ほどになる常緑の低木です。若い枝には短毛があります。葉は対生し長楕円形で長さ 7-14 cm です。葉先は尾状形、表面は無毛、裏面は短毛が生えます。花は葉腋から 3 個から 5 個つき、5 つに裂け、わずかに短毛があります。実は球形で径約 5 mm、瑠璃色に熟し、実の先に短い突起が残ります。